

令和 8 年度

奄美市立住用小学校 学校便り No. 5



ひろば



令和 8 年 9 月 2 5 日 発行



保護されたオーストンオオアカゲラ

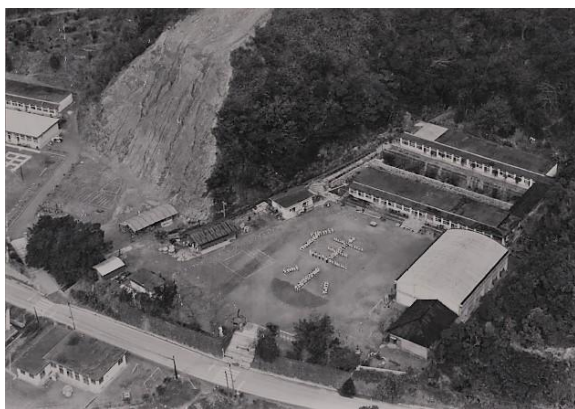
☆ 住用小のあゆみ ☆

校 長 福本 淳一

住用地区の小・中学校統合に向け、第 3 回「住用地区学校統合準備委員会」において、新校名案を「奄美市立住用学園」（仮称）に決め、12 月議会定例会へ提案することになりました。

地域の心の拠り所であった学校が閉校を迎えることは、地域住民の皆様や卒業生の方々にとっても、感慨深いものがあることとお察しいたします。カレンダーをめくりながら「あと半年....」と思いを馳せ、校長室にある住用小の歴史を改めて振り返る日々です。

右の写真は、今から 52 年前（昭和 49 年度）の航空写真です。現在の校舎配置とは異なっていることがお分かりいただけるかと思います。昭和 49 年度当時、住用小には 154 人の児童が在籍していました。当時の 6 年生は、現在 63 歳～64 歳になられています。



『昭和 49 年度航空写真』

ここで、ちょっとクイズです。（※正解は右ページをご覧ください）

【質問】昭和 49 年度の「校長先生」と「6 年生の担任の先生」のお名前は何でしょう？

学校の概要や教育活動をまとめた「学校要覧」を紐解くと、当時の様子がよく分かります。現在学校に保管されている一番古い学校要覧は、昭和 38 年度になります。

住用小の沿革（昭和 42 年度学校要覧参照）

- 明治 8 年 「山間郷校（簡易科小学校）」の設置
- 明治 30 年 山間尋常小学校、西仲間尋常小学校の設立
- 明治 43 年 役勝分教場の設置
- 昭和 12 年 西仲間・役勝・山間が併合して
「住用尋常高等小学校」が誕生
- 昭和 16 年 住用国民学校と改称（国民学校令）
- 昭和 32 年 創立 20 周年記念式典を挙行
- 昭和 42 年 住用小と住用中がそれぞれ独立し、
現在に至ります。



『西仲間尋常小学校』

昭和 42 年（1967 年）に独立した住用小ですが、令和 9 年（2027 年）3 月をもって、60 年間の歴史の歩みに幕を閉じることとなります。

昭和の思い出や資料をお持ちではありませんか。

学校に保管されている資料には限りがあります。もし昭和の写真や貴重な資料をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ学校までお持ちいただけないでしょうか。

差し支えなければコピーをさせていただき、子供たちと一緒に住用小の歴史を学び、今後予定している「園、小・中学校合同学習発表会」での発表に活用させていただきたいと考えております。ご来校の際は、事前にご連絡をいただけますと幸いです。また、11 月に予定されている「県民週間（保護者・地域の皆様の学校自由参観期間）」の際にお越しいただいてもかまいません。皆様の当時の思い出話や懐かしいお話を聴かせていただけることを、心より楽しみにしております。

2 学期スタート

9月1日(火)、明るい笑顔とともに全児童が元気に登校し、無事に2学期をスタートすることができました。子供たちの元気な姿に、教職員一同大変安心しております。

12月24日までの77日間となる今学期、始業式では児童代表の松山真奈さんが素晴らしい目標を発表してくれました。

○ 来年もリュウキュウアユを観察できるように、産卵地の整地作業をがんばります。

○ 楽しみにしている理科の実験に向けて、先生の話のしっかりと聞きます。

環境学習への意欲と、日々の授業に対する前向きな気持ちが伝わる立派な発表でした。

今学期も、児童一人一人が自らの目標に向かって伸び伸びと成長できるように、全職員一丸となって温かくサポートしてまいります。



オーストンオオアカゲラ、大空へ

7月9日の放課後、校内巡視中に体育館の入口前でうずくまっている1羽の鳥を見つけました。近づいても動かない様子からケガをしていることが分かり、職員が調べたところ、奄美の固有種である「オーストンオオアカゲラ」であることが判明しました。

すぐに市の文化財課へ連絡して引渡し、動物病院にて骨折の治療と手厚い看護を受けてきました。治療を終えた9月1日、本校の敷地内で無事に放鳥の日を迎えることができました。

「うまく飛べるかな...」と子供たちが心配そうに見守る中、オーストンオオアカゲラは住用小の森へと帰っていきました。自然豊かな住用の環境と、動物たちを温かく思いやる子供たちの優しさを改めて実感する、素敵なひとときとなりました。



スマホ・ネット安全教室と連携した人権教室

9月11日(金)、携帯電話会社とオンラインでつなぎ、人権擁護員の栄さん、満さんをお招きして「スマホ・ネット安全教室と連携した人権教室」を実施しました。スマホやネットの正しい活用法やそこに潜む危険性、ネットの特性について学びました。また、人権擁護員の方からは困ったときのSOS相談についてもお話をいただきました。

ご家庭でも、情報端末の使い方やマナー、困ったときの相談方法について、ぜひ話題にしてみてください。



保護司の方をお招きしました

9月18日(金)、保護司4名の皆様をお招きし、「困っている誰かを、ひとりにしない社会へ」をテーマにご講話いただきました。動画を交えたSNSトラブルの学習に加え、保護司の大切な役割についても分かりやすく教えていただきました。

今後も子供たちが安心して健やかに成長できるよう、関係機関と連携しながら教育活動に努めてまいります。



～10月の主な行事予定～

- 1日(木) 身体・視力検査
- 7日(水) シマ唄教室
- 8日(木) 小・中学校活性化委員会(18:00～)
- 9日(金) リュウキュウアユ産卵地整地作業
- 11日(日) 第63回住用地区町民体育祭
- 16日(金) 子ども世界遺産実感実証事業(高学年)
- 20日(火) 奄美豪雨災害の日・防災教室
- 25日(日) 三太郎祭り
- 29日(木) 市小学校陸上記録会
- 30日(金) マングローブカヌー体験

【正解】

校長 前田 公正 先生(第12代)
6年担任 若志 茂義 先生(6年生31人)